

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（77） 学校名 豊田市立浄水北小学校

1 テーマ 地域への誇りと愛着をもつ児童の育成
— 地域とつながる活動を通して —

2 ねらい

地域の力を生かし、地域に学ぶことにより、「ふるさと浄水」に誇りと愛着をもち、自ら行動する児童を育成する。

3 活動内容

(1) 授業等における地域連携

- ・主に総合的な学習の時間や生活科で、地域の様々な人・ものを取り上げたり活用したりする授業を展開する。
- ・地域の方を講師に招いたり、地域学校共働本部と連携して活動を行ったりしていく。(授業での地域講師、読み聞かせ、クラブ外部講師など)

(2) 学校林「まごころの森」・伊保川を題材にした体験活動

- ・季節を体感する活動を計画的に実施する。
- ・まごころ発表会など学びの発表の場をつくる。

(3) メディアセンター（図書館）・ICTの積極的な活用

(4) 浄水小・浄水中との連携

4 成果と課題

- ・まごころ学習（生活科・総合的な学習の時間）では、地域講師の協力を得て新たな情報を手に入れたり、自ら行動したりしながら課題解決に取り組んだ。薪割り体験や樹木の保護、看板製作、まごころの森や伊保川での生き物調べ、学校畑の整備等にも児童は楽しんで参加した。
- ・学校保護者アンケートでは、本事業について「とてもよい・よい」が91%を占めた。まごころ学習発表会後の保護者アンケートでも、「司会や遊びの説明がよく準備されていた」「まごころの森での紹介はどの班も自信があり、子どもたち自身が楽しんでいる様子が伝わった」などの肯定的な声が寄せられた。
- ・和紙ちぎり絵クラブは、用具の充実により質の高い作品が制作できた。まごころフェスタでは交流館に作品を展示して多くの方に見ていただけた。次年度の三味線クラブは継続が難しいため、用品購入を控えた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページではほぼ毎日更新をし、各学年の取組を紹介した。
- ・学校だより、学年通信では、各学年の取組や全校行事について適時発信した。
- ・学校公開日、まごころ学習発表会で総合的な学習の時間や生活科で学んだことを保護者や地域に向けて発表を行った。(全学年)